

課題番号：2024-332

作成日：2024 年 12 月 6 日 第 1 版

2025 年 2 月 10 日 第 1.1 版

2025 年 7 月 25 日 第 1.2 版

2025 年 8 月 7 日 第 1.3 版

高齢婦人科がん患者の治療方針に関する研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2022 年 12 月までに婦人科がん(子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がん・卵管がん)の診断を受け、院内がん登録の登録施設で治療が行われた方

2. 研究目的・方法

研究目的：本研究は、超高齢化が進む本邦において急増する高齢婦人科がん患者に関する複数の課題を解決することです。

研究方法：本研究では、婦人科がん(子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がん・卵管がん)と診断された患者さんに対する診療を、院内がん登録と DPC データを用いて評価します。国立がん研究センターで保管している先行研究で収集済みのデータから国立がん研究センター所属の研究者が抽出し、東京大学にて解析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2029 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では情報として院内がん登録と DPC データを用います。このデータには、個人識別情報は含まれませんが、性別、年齢、がんの診断年月日、施設名、入退院年月日、診療明細、併存症などの基礎状態情報、受けた医療の内容、予後情報等が含まれます。予後情報については「がん診療の諸要因と予後の関連に関する研究」のデータを二次利用します。

4. 外部への試料・情報の提供

院内がん登録は、がん登録などの推進に関する法律に基づく院内がん登録の実施に係る指針に定められた通り国立がん研究センターに収集されています。その際、個人識別情報は管理用の連番に置き換えられ、対応表が施設内で保管された形で国立がん研究センターに提出されていますが、本研究のために、院内がん登録全国収集データ利用規程に従いデータの提供を受ける際には、この管理用連番は提供を受けず、個人識別符号と連携する方法のない匿名加工後に東京大学に提供されます。とはいえ、扱うデータは医療データであることから、その扱いには留意し、保存、解析はパスワードの設定された端末で、許可された者以外がデ

一々に触れることがないように管理するとともに、集計結果の公表・報告にあたっては、10例未満の集計値に関しては実数を報告しない等、細心の注意を払います。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 希少がんセンターセンター長 川井 章（研究代表者）
東京大学大学院 医学系研究科 社会医学専攻 公衆衛生学教室 東 尚弘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター 希少がんセンター

研究担当者：森田 明日香

研究責任者：川井 章

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話番号：03-3542-2511（代表）、内線番号：1606